

2019年度第5回経済学研究科教育会議抄録

日 時 令和元年9月18日（水）10時30分～12時00分

場 所 経済学研究科棟6階 大会議室

出席者 福田研究科主任、松村、青山、久保川、伊藤、谷本、佐藤（整）、林各委員、首藤准教授（稲水委員の代理）

欠席者 渡辺研究科長、中西委員、宮尾委員

I. 報告事項

1. 教育運営委員会学部・大学院教育部会について

福田研究科主任から、9月2日開催の教育運営委員会学部・大学院教育部会の議題について、次のとおり報告があった。

- ・2020年度標準授業日程に関し、オリンピック期間中の授業開講について全学で検討した結果、土日開講は行わず、Sセメスターの授業日程を前倒ししてS2タームの終了日を7月22日とする日程に決定した。なお、経済学部・経済学研究科の裁量についても了承された。
- ・平成29年度博士論文のインターネット公表状況について報告された。

2. 学生の退学について

福田研究科主任から、博士課程学生11名、修士課程学生1名の退学について報告があった。

3. 大学院研究生の退学について

福田研究科主任から、大学院研究生1名の退学について報告があった。

II. 協議事項

1. 2019年度第4回・臨時本研究科教育会議抄録（案）について

原案のとおり議決した。

2. 学生の休学について

福田研究科主任から、博士課程学生19名、修士課程学生2名の休学について説明があり、申請のとおり議決した。

3. 学生の在学期間延長について

福田研究科主任から、博士課程学生2名、修士課程学生2名の在学期間延長について説明があり、申請のとおり議決した。

4. 平成30年度9月本研究科修士課程入学者の指導教員選定について

福田研究科主任から、平成30年度9月修士課程入学者の指導教員の選定結果について説明があり、調整中の2名の指導教員選定については研究科主任一任とし、次回の本会議で報告することを含め、原案のとおり議決した。

5. 授業科目の中止について

林カリキュラム委員長及び久保川統計学コース代表から、授業科目の中止について説明があり、原案のとおり議決した。

6. 学位論文（課程博士）の審査副専攻の選定及び審査委員会委員並びに主査の選出について

福田研究科主任から、学位論文（課程博士）1件の審査副専攻の選定について説明があり、原案のとおり議決した。続いて、審査委員会委員並びに主査の選出について報告があった。

7. 大使館推薦による日本国政府（文部科学省）奨学金留学生（大学院外国人研究生）の受入れ内諾審査結果について

福田研究科主任から、大使館推薦による日本国政府（文部科学省）奨励金留学生（大学院外国人研究生）の受入内諾審査結果について説明があり、原案のとおり議決した。

8. 教員の専攻の異動に伴う教育研究上の兼担について

福田研究科主任から、経済専攻から異動したマネジメント専攻所属の2名の教員の異動に伴う教育研究上の兼担について説明があり、指導している経済専攻の学生が課程博士の学位を取得できる期間は、教育研究上経済専攻の兼担とし、異動前の指導学生の主査となることを認めることを議決した。

なお、この措置は経過措置であり、当該学生がいなくなると以降は、マネジメント専攻の学生のみを指導することとなることが併せて確認された。

9. 2019年度「東京大学博士課程研究遂行協力制度」の採択（追加）について

福田研究科主任から、2019年度「東京大学博士課程研究協力遂行制度」の追加採択について説明があり、評価Aで採択することを議決した。

10. 2020年度博士課程学生募集要項（社会人特別選抜）（案）について

福田研究科主任から、2020年度東京大学大学院経済学研究科博士課程学生募集要項（社会人特別選抜）（案）について説明があり、審議の結果、次回の本会議で引き続き審議することとなった。

11. 大学院学生募集要項における在職のまま入学する際の「学業に専念させる旨の所属長の承諾書」に関する記載についての提案への意見について

福田研究科主任から、学部・大学院教育部会長から照会のあった、大学院学生募集要項における在職のまま入学する際の「学業に専念させる旨の所属長の承諾書」に関する記載についての提案への意見について説明があり、原案のとおり議決した。

III. その他

1. 次回開催日時について

次回開催日時は、10月16日（水）10：30からであることが確認された。